一般社団法人　国際栄養食品協会
http://www.aifn.org
Release No：202611
2026 年 11 月 2 日

Press Release

報道関係各位

【AIFN&NSF 共催】米国サプリメント市場参入をテーマに共同フォーラムを開催

Japan Nutrition & Wellness U.S. Market Access Forum 2026

成長する世界最大の米国市場へ、日本のサプリメントを

― 新たな輸出機会を切り拓く、市場参入と成長戦略 ―

2026 年 12 月 4 日（金）東京・日本橋ホール

一般社団法人国際栄養食品協会（AIFN）と NSF International は、在日米国大使館 商務部（U.S. Commercial Service）のご協力のもと、2026 年 12 月 4 日（金）東京・日本橋ホールにて「Japan Nutrition & Wellness U.S. Market Access Forum 2026」を開催します。日本のサプリメント関連企業を対象に、世界最大の単一国市場である米国への参入機会と、品質・規制・第三者認証を事業成長へつなげるための実務・戦略を議論します。

開催の背景・目的

米国市場への参入には、FDA 規制や cGMP への対応に加え、Identity Testing、原材料・サプライヤー管理、製品試験、第三者認証、輸入・通関、流通が求める品質保証など、日本国内とは異なる準備が必要です。本フォーラムでは、これらを単なる「規制対応コスト」としてではなく、市場アクセス、取引先からの信頼、ブランド価値、そして事業成長につなげるためのマーケティング戦略として捉え、米国市場で日本のサプリメントをどのように展開するべきか、また Sports Nutrition / Active Lifestyle を含む成長領域も取り上げ、日本企業の素材・製品・品質管理の強みを米国市場でどのように価値へ転換できるかを考えます。（参考までに 2025 年度の米国市場規模を以下に示します。）

729 億ドル↓ 約 11.7 兆円	114 億ドル↓ 約 1.83 兆円	32.8%↓ 世界最大
2025 年 米国サプリメント市場↓ 前年比 +5.5%	2025 年 Sports Nutrition supplements↓ 前年比 +8.9%	2025 年 世界 Dietary Supplements 市場↓ 米国シェア（国別最大）

※市場規模・成長率：Nutrition Business Journal / New Hope Network。国別シェア：Grand View Research。円換算は 1 米ドル＝160 円の参考値。

また、NSF 担当者による、米国市場の今を伝えるプレゼンテーションに加え、日本企業の立場でキリンホールディングスヘルスサイエンス事業本部 経営企画部の曽根 正義氏にもご参加いただき、日本企業が海外展開する際の構造的な課題や国内制度と米国要求の違い、また米国市場を事業としてどう捉えるか、日本企業・日本製品の強みと課題などについて、パネルディスカッションを行います。米国市場を視野に新たな市場拡大を検討されている企業の方々にとって、有益な情報提供の機会になればと考えております。ぜひ、多くの企業様のご参加をお待ちしております。

*概要・登壇者等は次ページ以降

開催概要

日時	2026 年 12 月 4 日（金）13:00–16:40（受付 12:30～）
会場	日本橋ホール Hall 1 東京都中央区日本橋 2-5-1 日本橋髙島屋三井ビルディング 9 階
主催	NSF International / 一般社団法人国際栄養食品協会（AIFN）
協力	在日米国大使館 商務部（U.S. Commercial Service）
対象	サプリメントブランド、メーカー、原料企業等の経営・事業開発・海外事業・マーケティング・品質保証・規制対応担当者
定員	約 40 名（先着順、一社 2 名まで。定員になり次第締め切ります。ただしキャンセル待ちをお受けします。） お申し込みは、AIFN ホームページ（https://www.aifn.org/)にてお願いします。
言語	日本語・英語（英語講演には日本語通訳を予定）

主な登壇予定者・プログラム

David Clarke Director, International Markets | Wellness, NSF



Why the U.S. Market – and How Certification Creates Commercial Value

要旨：米国 Nutrition & Wellness 市場の規模、成長カテゴリー、消費者・販売チャネルの変化を踏まえ、日本企業にとっての輸出・事業機会を解説します。Sports Nutrition / Active Lifestyle を含む成長領域を俯瞰し、第三者認証や製品試験を、市場アクセス、差別化、取引先・消費者からの信頼獲得、ブランド価値向上につなげる視点を紹介します。

プロフィール：FedEx でのキャリアを含め、35 年以上にわたりグローバル企業でリーダーシップ経験を有する。直近 10 年間は Testing, Inspection and Certification（TIC）業界に従事し、Eurofins で Managing Director、LGC で Global Commercial Director を歴任。現在は NSF にてサプリメント、機能性食品、ウェルネス分野の国際市場における事業成長を担当し、品質、安全性、規制対応、第三者認証を通じた企業の市場展開を支援している。

Dr. Shobha Ahi Senior Scientific Advisor, Wellness, NSF



Getting U.S.-Market Ready: Practical Challenges for Japanese Companies

要旨：日本企業が米国市場へ参入する際に直面しやすい実務上の課題を、品質・規制・製造管理の観点から解説します。米国向け GMP、Identity Testing、原材料・サプライヤー管理、製品試験、第三者認証などを取り上げ、市場投入前に整えておくべき品質保証体制を具体的に紹介します。また、Sports Nutrition における禁止物質混入リスク、製品試験、アスリートの安全性についても取り上げます。

プロフィール：アンチ・ドーピング科学、薬物検査、分析毒性学、規制対応の分野で 20 年以上の経験を有する。NSF 入社前は、英国 King's College London の WADA 認定ラボである Drug Control Centre にて Deputy Director を務め、アンチ・ドーピング、薬物代謝、高度分析試験に関する研究・科学活動を主導。現在は NSF にて科学的評価と認証を通じ、製造事業者の製品品質、安全性、規制遵守、消費者からの信頼向上を支援している。

*パネルディスカッション概要は次ページ

パネルディスカッション Panel Discussion｜日本企業が米国市場へ挑戦するために

From U.S. Market Readiness to Business Growth

パネルディスカッションでは、AIFN 天ヶ瀬晴信 理事長、NSF の海外登壇者、また日本企業の立場からキリンホールディングス ヘルスサイエンス事業本部 経営企画部の曽根 正義氏にもご参加いただき、「米国市場でどこに事業機会を見いだすのか」「日本企業・日本製品の強みをどう活かすのか」「品質・規制・試験・認証への投資をどのように事業判断へ結びつけるのか」といったテーマを議論します。単なる制度解説ではなく、実際に海外展開を進める企業の視点も交えながら、市場参入前の準備から、参入後の事業成長、ブランド価値、取引先・消費者からの信頼獲得までを一連の流れとして考えます。
また、Sports Nutrition / Active Lifestyle を含む新たな成長領域について、日本企業が持つ素材・技術・品質管理の強みをどのように海外市場で価値へ転換できるかも議論する予定です。パネルを通じて、参加企業が自社の米国展開における次のアクションを具体的に考えるための視点をご紹介します。

在日米国大使館 商務部との連携

在日米国大使館 商務部（U.S. Commercial Service）は、本フォーラムに協力機関として参画します。
当日は Welcome Remarks に加え、プログラム終盤に「U.S. Business & Investment Support」として、米国進出後の現地展開や投資支援に関する情報提供を予定しています。日本企業が米国市場への参入を検討される際に、制度・品質対応だけでなく、実際の事業展開に結びつけるための接点をご提供します。

■一般社団法人国際栄養食品協会(AIFN)について

一般社団法人国際栄養食品協会（AIFN：アイファン）は、健康食品全般の国際的業界団体として、1999 年の発足以来、国内外の情報を業界内はもとより、行政あるいは消費者の皆さまに、健康食品に関する情報、意見等を発信し、日本での健康食品の健全な発展に取り組んでいます。

■NSF とは

1944 年の設立以来、食品・水・消費者製品・環境分野における公衆衛生規格の策定と認証サービスを提供している独立した国際的な第三者認証機関です。監査・認証・試験・コンサルティングを通じて世界 110 カ国以上でサービスを展開し、ISO/IEC 17025 認定を取得した研究所では試験・認証・ヒト健康リスク評価も実施しています。世界保健機関（WHO）の食品安全・水質・医療機器安全に関する協力センターでもあり、規制当局・製造者・消費者から広く信頼を得ています。サプリメント分野においては、米国 cGMP をはじめとする製造品質管理の認証プログラムを通じ、業界の品質水準向上に貢献しています。

―― 本件に関するお問い合わせ先 ――

一般社団法人　国際栄養食品協会（AIFN：アイファン）
〒163-1320 新宿区西新宿 6-5-1 新宿アイランドタワー モバフ 20F
Tel: 03-6365-0424　Fax: 050-3488-8290
公式 Web Site: https://www.aifn.org
事務局：info@aifn.org（担当：橋口）